質　加藤勘十（関東金属）

〔要旨〕　全国労働の方針書に従へば、日本労働クラブの性質、に就て質問せん。

(1) 総同盟より全国労働の分裂せる事情と、今回又復帰して総同盟と歩調を共にする点。

(2) クラブの主動的立場にある組合は海員組合と総同盟であり、然るに総同盟と全国労働とは事毎に猛烈なる抗争をしてゐる。即ち下では工場職場に於て両組合の労働者は相争ひの上では幹部が握手してゐる結果になるではないか。又日本造船聯盟の石川島自彊組合などは反動的暴力団に堕して居っては三河島建鉄会社事件に於て我が全労組合に対して暴行を逞うした事実あり、海員組合は、海事協同会に依って政府資本家と握手し労働者を搾取してゐる。

財團 協調會

法人 協調會